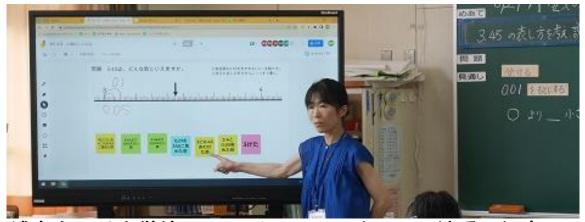
DX-Eさが

スーパーティーチャーによる |人|台端末を活用した授業公開研修



小城市立三里小学校 スーパーティーチャー 妹尾 知恵子 教諭 単元名:小数のしくみを調べよう(小学校第4学年 算数)

ICT活用のポイント

- Jamboardを活用することで、図や数直線を使って自分の考えが整理しやすい。 それを基に自分の考えを説明し合うことがすぐにできる。
- ・考えの見通しがもてない児童や考えが滞っている児童に、Jamboardのシート を共有することで、友達の考えやヒントを参考にすることができる。

学習の流れ 全 | 4時間 (本時 | | / | 4)

本時の目標 小数の見方について、既習の

小数の見方について、既習の数直線や多様な数の表し方を基に考え、 説明することができる。

つかむ

③解決の見通しをもつ。

⑥学習のまとめをする。

小数と整数は同じしくみだから、 同じような見方ができ、式に表

すとその見方が分かりやすい。

まとめ

①学習課題を捉 える。

活用ポイント【Jamboard】

さぐる・確かめる

②本時のめあて をつかむ。 ④自力解決し、考えを交 流する。

活用ポイント【Jamboard】

⑦適用問題を解く。

<まとめ>

活用ポイント

⑤考えを共有し、全体で 検討する。 活用ポイント 【Google Forms】

<めあて> 小数も、整数と同じ ようにいろいろな見 方ができるかを考え、 説明しよう。

活用ポイント【Jamboard】

⑧学習を振り返る。



←「SAGA Eコネクト」サイトではたくさんの事例を紹介しています https://www.saga-high-school.jp/e-connect/



③解決の見通しもつ。【Jamboard】

シート上の数直線で、I目盛りの大きさを確認して位置を矢印で表します。

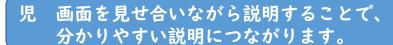
個別最適な学び

児 シートを共有することで友達の考え を参考にできます。

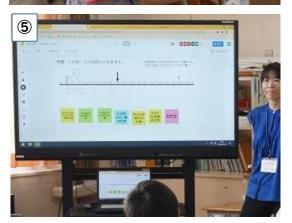


④自力解決し、考えを交流する。【Jamboard】

Jamboard』 協働的な学び



児 共有することで、解決が滞っている児童 は、友達の考えを参考にしたりヒント シートを基に考えたりできます。



⑤考えを共有し、全体で検討する。 【Jamboard】

教 児童の考えを、電子黒板にすぐに表示することで、分かりやすい説明につながります。

教 電子黒板上で付箋を動かしたり、テキストを追加したり、色を変えたりできるので考えを整理しやすいです。



⑦適用問題を解く。【Google Forms】

個別最適な学び

児 小テストの機能を使うことで、回答後す ぐに答えの確認できます。

教 クラスの回答結果をグラフに表すことで 回答の傾向をつかむことができます。



4年生の児童が、自分の考えをまとめる場面や深める場面で端 末を効果的に活用する姿が印象的でした。

受講した先生方からは、下記のような感想があり、充実した研修となりました。

- ・日頃からタブレットを活用して学習している姿が想像できました。
- ・できるところから真似して日頃からタブレットを活用してい きたい。